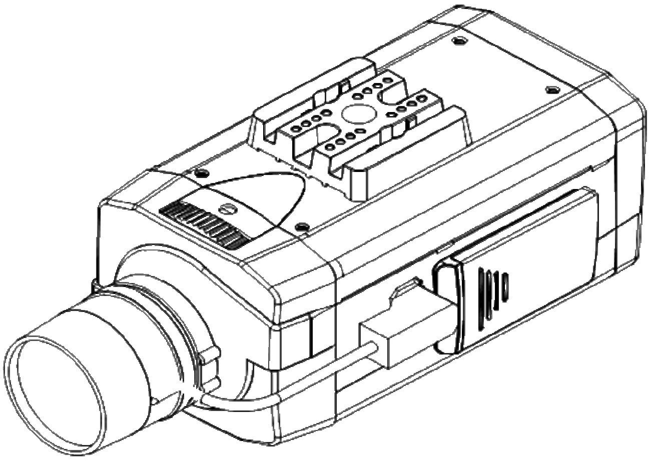
取扱説明書

カラーカメラ

SCB-4110



このたびは、カラーカメラをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。
保証書には必ず必要事項を記入してください。

免責について

本製品は、映像監視を目的とするものであり、発生した事故・損害等を補償するものではありません。

お客様による商品の分解、修理または改造を行われた場合もしくは、保証書に記載される保証対象外となる条件に適合する場合は、保証期間内であっても有償修理の対象になる場合があります。

個人情報の保護について

本製品にて撮影された個人を判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。映像情報については、適正にお取り扱いください。

安全上のご注意

ご使用の前にこの欄を必ずお読みになり、正しくお使いください。

この欄の注意事項は、ご使用になる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

	警告	この表示の注意事項を守らないと、火災、感電などにより、死亡または重傷などを負う危険性が想定される内容です。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が損害を追う可能性が想定される内容および、物的損害の発生が予想される内容を示しています。

絵表示の例

分解禁止 接触禁止 禁止	してはいけない「禁止」内容です。
強制	必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

工事は販売店に依頼する

工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物破損の原因となります。

必ず販売店に依頼してください。

強制

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災、感電、故障の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り販売店にご相談ください。

禁止

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。

内部の点検は、販売店にご依頼ください。

分解禁止

雷がなりだしたら本体、ケーブル、電源プラグなどには触れない。

感電の原因となります。

接触禁止

異常があるときは、すぐに使用をやめる

煙が出ている、変なにおいがする、落としたりケースを破損した、接続ケーブルが傷んだ、画面が映らないなどの場合は、すぐに使用をやめ、販売店にご連絡ください。

振動のないところに設置する

取付ねじやボルトがゆるみ、落下などの事故の原因になります。

強制

設置場所の強度を確認する

取付金具を含む質量に十分耐えられる強度のあるところに設置してください。

十分な強度がないと、落下などの事故の原因となります。

強制

塩害や腐食性ガスの発生するところに設置しない

取付部が腐食して、落下などの事故の原因となります。

強制

注意

配線は電源を切ってから行う

感電の原因となります。また、ショートや誤配線により火災の原因となります。

強制

ぶら下がらない、足場代わりにしない

落ちたりしてけがの原因となります。

禁止

定期的な点検をする

取付部の劣化などにより、落下などの事故の原因となります。

定期点検は、販売店にご依頼ください。

強制

使用上のご注意

長時間ご使用いただくために

周囲温度-10～+50℃（推奨温度 40℃以下）、湿度 80%以下（結露なきこと）の場所でお使いください。

清掃は、乾いた柔らかい布で拭いてください。

※シンナー・ベンジン・化学雑巾などは使用しないでください。変形・変色などの原因になります。

強い光にカメラを向けないでください。

画面にスミア・ハレーションなどを生じさせることがあります。また CCD を劣化させ、撮影画像が変色することがあります。

レンズの清掃

レンズクリーニングペーパー・レンズクリーニング液などを使用してください。

設置上のご注意

十分な強度のある場所に取り付けてください。

落下、破損の原因となることがあります。強度が不十分な場所に取り付ける場合、十分な補強を施してください。

ネジやボルトはしっかり締め付けてください。

傾きや落下の原因となることがあります。

動体検出機能について

本機に搭載されている動体検出機能は、一般に設定エリア内の輝度変化を感知して検出する機能です。以下のような場合、感知しにくい、感知しない、誤動作などが発生する場合があります。

- 低照度環境での撮影
- 被写体の動きが遅い
- 車のヘッドライトなど、外光が入る可能性のある環境
- 蛍光灯など、照明のチラつきがある環境
- 樹木など風で動きが発生する可能性のある環境

動体検出機能を使用する場合は、十分な運用テストを行いながら設定してください。誤動作が問題となる場合は、外部センサーのご使用をお勧めします。

目次

個人情報の保護について……3
安全上のご注意……3
使用上のご注意……5
設置上のご注意……5
目次……6
１．製品特長……7
２．同梱品の確認……8
３．各部の名称……9
４．設置方法……10
　４－１．配線……10
　　①電源重畳の場合……10
　　②電源別送の場合……10
　４－２．設置……11
　４－３．フランジバックの調整……12
５．OSD メニュー……13
　５－１．OSD メニューの起動/ボタン操作……13
　５－２．OSD メニュー一覧……14
　５－３．OSD メニュー項目と初期値一覧……15
　５－４．OSD メニュー設定……18
　　①　シーン選択……18
　　②　画質調整……34
　　③　電子ズーム……35
　　④　DIS……36
　　⑤　プライバシーマスク……37
　　⑥　動体検出……39
　　⑦　システム……41
　　⑧　言語……44
　　⑩　メンテナンス……45
　　⑪　終了……47
６．故障かな？……48
７．仕様/外形寸法図……49

1．製品特長

■48 万画素の高画質 1/3 インチ CCD を機能搭載

水平解像度 680 本以上（中心部）を実現しています。

■電源重畳／別送式、いずれのシステムにも対応

電源重畳式は同軸ケーブル一本で映像出力・電源供給が行えます。

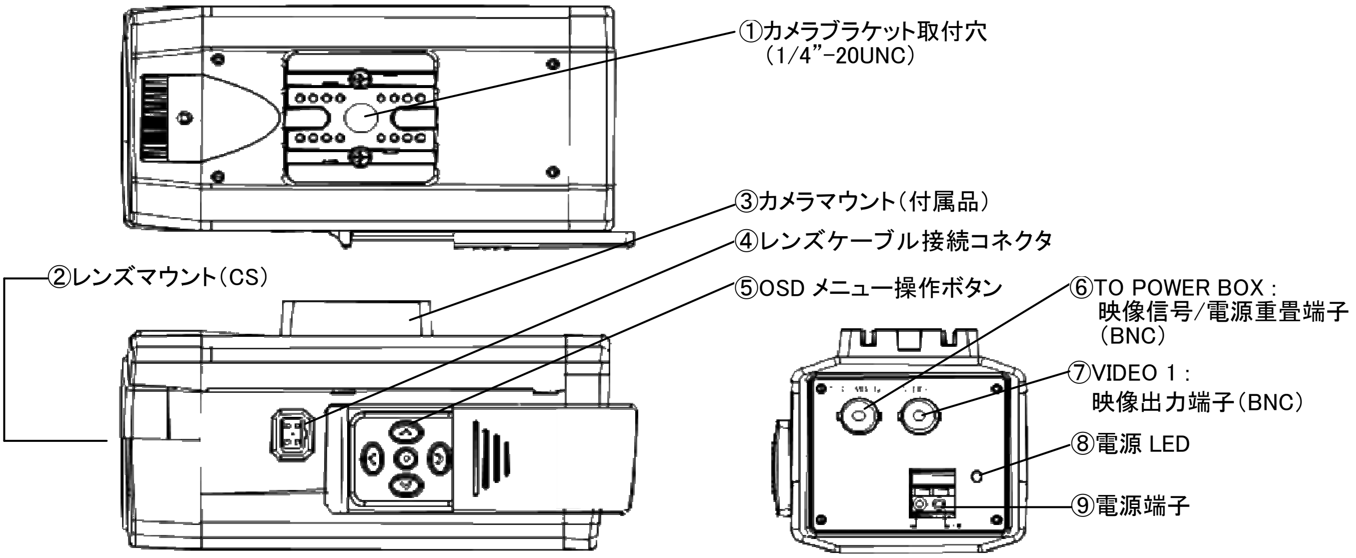
※同時併用はできません。

2．同梱品の確認

カメラ本体に加え、以下の同梱品が入っていることをご確認ください。

クイックインストレーションガイド（1 部）	
安全上のご注意（1 部）	
保証書（1 部）	
カメラマウント（1 個）	
カメラマウント取付用 M2.5X3 ネジ（2 本）	

3．各部の名称



①カメラブラケット取付穴 （1/4”-20UNC）	カメラ用ブラケットの取付けに使用します。
②レンズマウント（CS）	CS マウントのレンズを取り付けます。
③カメラマウント（付属品）	付属のカメラマウントを取り付けます。
④レンズケーブル接続コネクター	DC オートアイリスレンズを使用する場合、レンズの DC オートアイリスケーブルを取り付けます。
⑤OSD メニュー操作ボタン	OSD メニューの設定に使用します。
⑥映像信号/電源重畳端子（BNC） 表示：TO POWER BOX	カメラ駆動ユニットで電源重畳した BNC コネクタの同軸ケーブルを接続します。
⑦映像出力端子（BNC） 表示：VIDEO1	電源別送時に BNC コネクタの同軸ケーブルを接続します。 【使用上のご注意】 電源重畳した同軸ケーブルは絶対に接続しないこと。
⑧電源 LED	カメラに電源が供給されているときに緑点灯します。
⑨電源端子	電源別送の場合、DC12V を接続します。極性にご注意ください。 【使用上のご注意】 電源重畳とは併用しないで下さい。故障の原因となります。

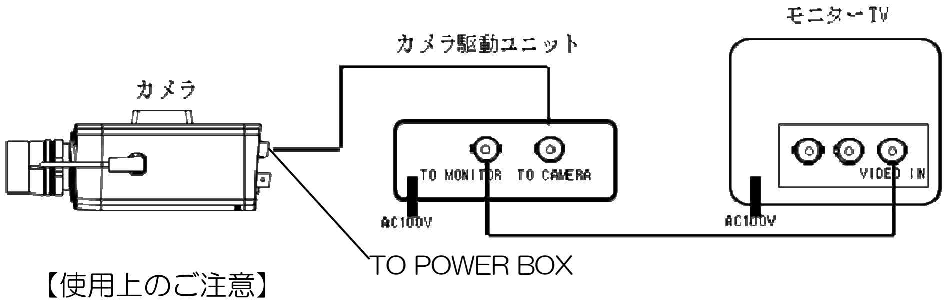
4. 設置方法

4－1. 配線

①電源重畳の場合

TO POWER BOX と表記された[映像信号/電源重畳端子（BNC）]に同軸ケーブルを接続します。専用のカメラ駆動ユニットに接続してください。[電源端子]は使用しません。

（※対応カメラ駆動ユニット：　SPU-1/SPU-40/SPU-900）



【使用上のご注意】

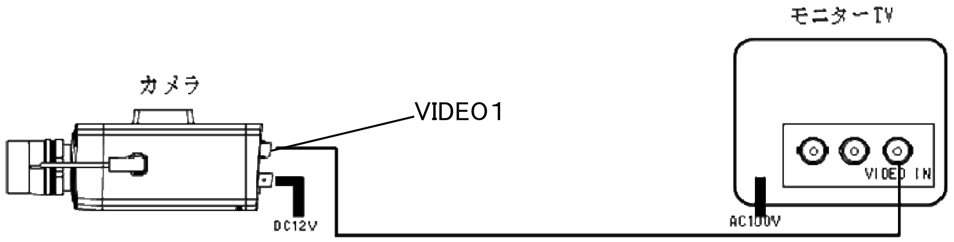
・カメラ駆動ユニットからの同軸ケーブルは、必ず”TO POWER BOX”と表記されたカメラ端子に接続してください。誤って、”VIDEO１”と表記された端子に接続すると故障の原因となります。

・電源重畳と電源別送とは併用しないでください。故障の原因となります。

②電源別送の場合

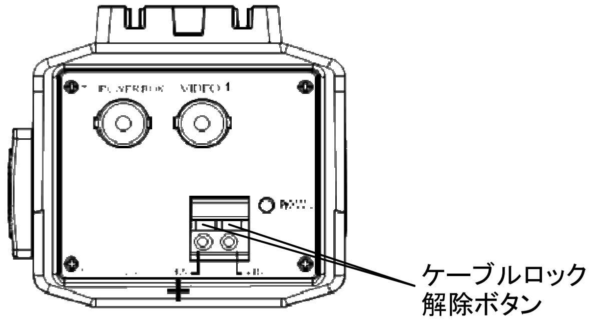
VIDEO 1 と表記された[映像出力端子（BNC）]に同軸ケーブルを接続します。同軸ケーブルからは映像信号が出力されますので、デジタルレコーダー、分割機、モニター等に接続して下さい。

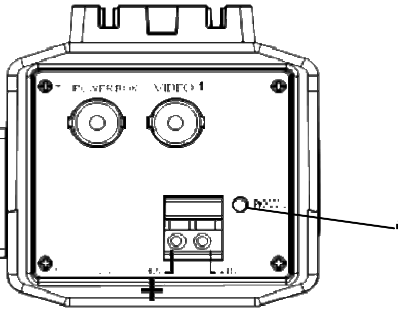
[電源端子]には、DC12V 電源を接続してください。（※推奨カメラ電源アダプター：SPA-100）



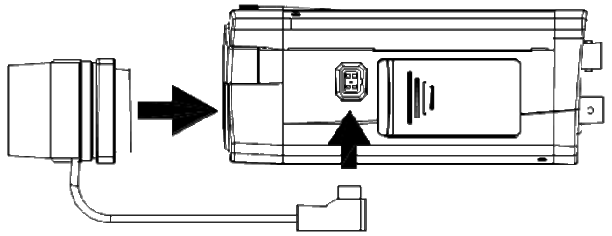
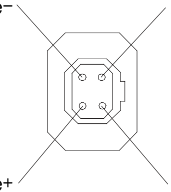
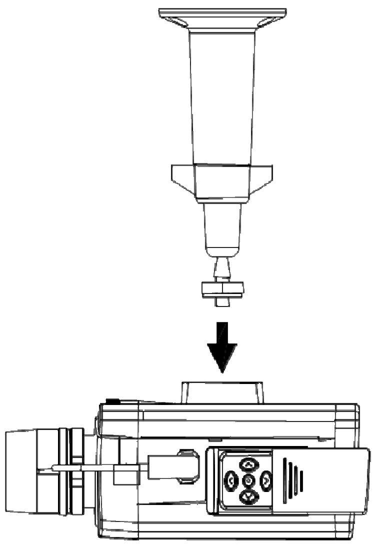
【使用上のご注意】

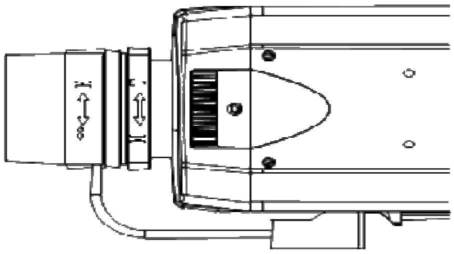
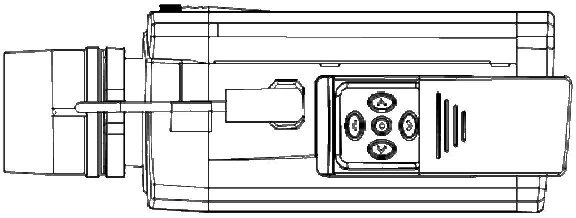
・電源重畳と電源別送とは併用しないでください。故障の原因となります。

1	2P プッシュターミナルブロックの上部のケーブルロック解除ボタンを押しながらDC12V の電源ケーブルを差し込みます。線は端子の奥まで、しっかり差し込んで、ボタンを離し、線が抜けないことを確認してください。[電源端子]には極性があります。カメラ背面の[GND]、[DC＋12V]の表記に従って接続してください。	

2	カメラに電源が供給されると、[電源LED]が緑色に点灯します。	

4－2．設置

1	カメラ本体にレンズ（別売）を取付けます。 [レンズマウント（CS）]にレンズをねじ込みます。 レンズが DC オートアイリスの場合、カメラの[レンズケーブル接続コネクター]に DC オートアイリスケーブルを指し込みます。 DC オートアイリスのコネクタのピンアサインは右図の通りです。 【参考】 ・レンズの取扱説明書も参照してください。 ・C マウントレンズをご使用の場合、別途ご相談ください。	  【使用上のご注意】 Video オートアイリスレンズには対応しておりませんので、接続しないでください。
s 2	カメラブラケット（別売）に取付けます。カメラ本体上面・底面にそれぞれある[カメラブラケット取付穴（1/4”-20UNC）]を使用して固定してください。 【参考】 ・カメラブラケットの取扱説明書も参照してください。	

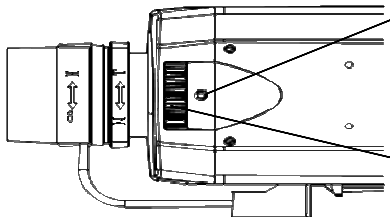
3	レンズの画角・ピントを調整します。 【参考】 ・レンズの取扱説明書を参照してください。 ・電源重畳時は映像出力端子（VIDEO1）に現場調整用液晶モニターなどを接続して確認することができます。	
4	OSD メニューから必要なカメラ設定を行います。 （参照：13 ページ「OSD メニュー」） 【参考】 ・基本的には初期設定で撮影可能です。OSD メニューによる設定は必要に応じて行ってください。	

【参考】

・ピントの調整は周囲が暗いときに行うことをお薦めします。周囲が暗いとき、ピントが合っているように見える範囲が狭くなるので、より正確にピントを合わせることができます。周囲が明るいときにピント調整を行う場合、市販の ND フィルターをレンズ前面にかざして調整することで、同様の効果を得ることができます。

4－3．フランジバックの調整

【使用上のご注意】
通常、フランジバックの調整は不要です。
どうしてもフォーカスが合わない場合は、別途ご相談ください。

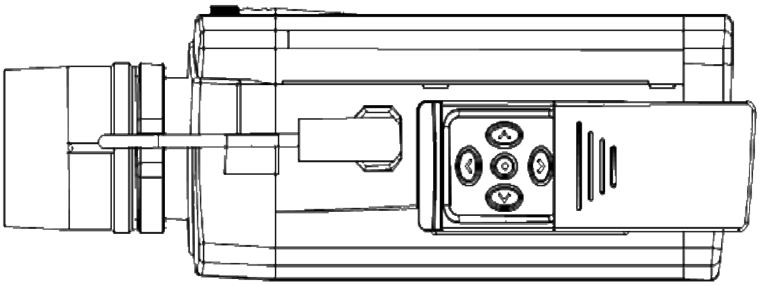


5．OSD メニュー

5－1．OSD メニューの起動/ボタン操作

OSD メニューは本体にある[OSD メニュー操作ボタン]の[ENT]ボタンを押すと表示されます。OSD メニューには、現在の設定状態が表示されます。

[OSD メニュー操作ボタン]の機能は以下の通りです。



ENTER	・OSD メニューの呼び出し ・OSD メニューの決定
UP	・OSD メニューカーソルの上への移動
DOWN	・OSD メニューカーソルの下への移動
RIGHT	・選択中のメニュー項目のモード切替 ・設定値の増加
LEFT	・OSD メニューカーソルの下への移動 ・設定値の減少

５－２．OSD メニュー一覧

OSD メニュー項目は、以下の通りです。

OSD メニューは２画面構成の部分があり、←1/2→、←2/2→の項目にカーソルを合わせ、左/右を入力することでそれぞれの画面を表示します。

・メニュー画面１

設定項目	内容	参照ページ
シーン選択	環境に応じた撮影方法を設定します。	18 ページ
画質調整	画質の調整をします。	34 ページ
電子ズーム	電子ズームを設定します。	35 ページ
DIS	DIS(デジタルイメージスタビライザー)を設定します。	36 ページ
プライバシーマスク	プライバシーマスクを設定します。	37 ページ
動体検出	動体検出を設定します。	39 ページ
システム	カメラ機能の設定をします。	41 ページ
終了↵	メニュー画面を終了します。	47 ページ

・メニュー画面２

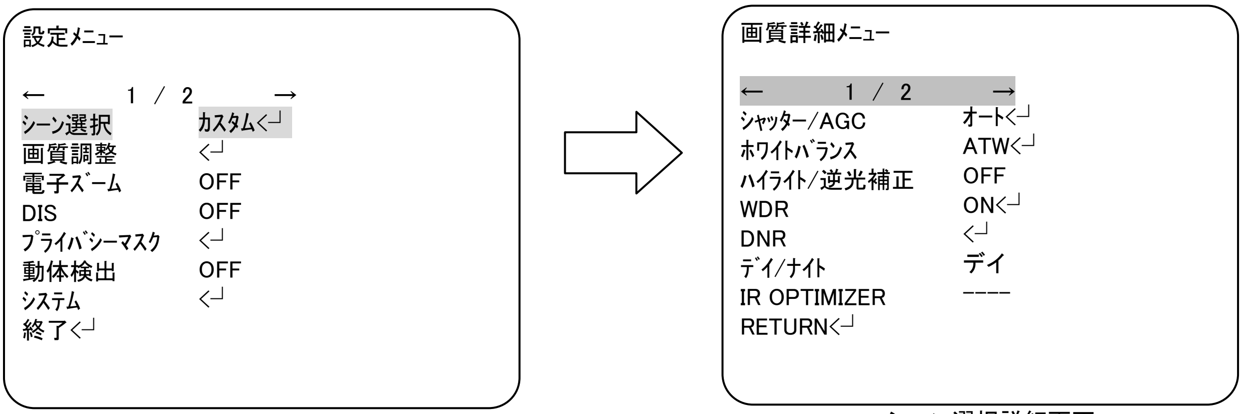
設定項目	内容	参照ページ
言語	言語の設定をします。	44 ページ
バージョン	カメラのバージョンが確認できます。	44 ページ
メンテナンス	カメラのメンテナンスをします。	45 ページ
終了↵	メニュー画面を終了します。	47 ページ

ひとつ上のメニュー画面に移動する場合、［RETURN］メニュー項目を選択してください。

例えばシーン選択の”カスタム↵ ”のように値の後ろに” ↵ ”マークのある項目は、

詳細設定用サブメニューがあります。これらの項目は、ボタンを押してサブメニューを表示し、

詳細設定をします。



OSD メニュー1 画面　　シーン選択詳細画面

５－３．OSD メニュー項目と初期値一覧

OSD メニューの設定項目、設定値、初期値は、以下の通りです。

出荷時設定（カメラリセット）を実行した場合、各設定値は初期値に戻ります。

OSD メニュー項目	設定項目	設定値　　太字の値は、サブメニュー項目の初期値を示す			初期値
画質調整	ブライトネス	000-255（**145**）			**145**
	コントラスト	00-　63（**30**）			**30**
	シャープネス	00-　15（**13**）			**13**
	色相	000-127（**065**）			**065**
	カラーゲイン	000-255（**160**）			**160**
電子ズーム	**OFF**				**OFF**
	ON	倍率	000-255（**000**）		
		パン	**512**（固定）		
		チルト	**256**（固定）		
DIS	**OFF**				**OFF**
	ON				
プライバシーマスク	エリア選択	1/15-15/15（**1/15**）			**1/15**
	表示/非表示	**OFF**			**OFF**
			ON		
	マスク位置	------	**マスクエリア枠表示**(カーソルにてサイズ変更)		
	マスクカラー	------	**レッド**／ブラック／ホワイト／マゼンダ／シアン／イエロー／ブルー／グリーン		
	透過度	------	**1.00**／0.75／0.5／0		
	モザイク	------	**OFF**		
			ON		
動体検出	**OFF**				**OFF**
	ON	検出感度	000-127（**111**）		
		検出間隔	000-127（**003**）		
		ブロック表示	**OFF**		
			ON		
		非検出エリア	**エリア選択無**　（画面を縦 12 ブロック，横 8 ブロックに分割）		
		検出エリア	**エリア選択**	1/4，2/4，3/4，4/4	
			有効／無効選択	**OFF**	
				ON	
			上	枠サイズ設定　（**4 種デフォルト枠有**）	
			下		
			左		
			右		
システム	同期方式	**INT**（固定）			**INT**
	レンズ	**オート**	スピード　000-255（**030**）		**オート**
		マニュアル			
	画像反転	**OFF**			**OFF**
		上下左右反転			
		上下反転			
		左右反転			
	LCD/CRT	**LCD**			**LCD**
		CRT			
	カメラ ID	**OFF**			**OFF**
		ON			
言語	**日本語**	**日本語**／フランス／ドイツ／ポルトガル／ロシア／イタリア／英語			**日本語**
バージョン	**1.0**				
メンテナンス	白点補正	マニュアル	白点登録	↵	↵
			登録済白点表示	**OFF**	**OFF**
				ブラック	
				ホワイト	
			カーソル色	**ホワイト**／ブルー／グリーン／レッド／ブラック	**ホワイト**
			カーソル点滅	**OFF**	**OFF**
				ON	
			白点登録数	登録数　*/64　*:0-64	
		データ削除	**YES**		**YES**
			NO		

		オート	**オート**	**実行**	**オート**
				BACK	
			レベル1	000-255 （**008**）	
			レベル2	000-255 （**255**）	
	カメラ初期化	**カメラ初期化**	↵ で実行		**カメラ初期化**
		BACK			

シーン選択-カスタム

シャッター／AGC	**オート**	**AE レベル**	001-250 （**080**）	**オート**
		AGCMAX	44.8 DB/**42 DB**/36 DB/30 DB/24 DB/18 DB/12 DB/6 DB	
		感度アップ	**オート**	
			OFF	
	固定	**シャッター**	16FLD,8FLD,4FLD,2FLD 1/60,1/120,1/250,1/500,**1/1000**,1/2000,1/4000,1/10000	
		AGC	44.8 DB/42 DB/36 DB/30 DB/24 DB/18 DB/12 DB/**6 DB**	
	マニュアル	**シャッター**	256FLD,128FLD,64FLD,32FLD,16FLD,8FLD,4FLD,2FLD **1/60**,1/120,1/250,1/500,1/1000,1/2000,1/4000,1/10000	
		AGCMAX	**44.8 DB**/42 DB/36 DB/30 DB/24 DB/18 DB/12 DB/6 DB	
ホワイトバランス	**ATW**	スピード	000-255 （**090**）	**ATW**
		遷移時間	001-255 （**090**）	
		ATW 枠設定	001-255 （**080**）	
		設置環境	**屋内**	
			オート	
			日陰	
			青空	
	PUSH LOCK			
	マニュアル	レベル	00-63 （**41**）	
	ユーザ 2	B ゲイン	000-255 （**235**）	
		R ゲイン	000-255 （**244**）	
	ユーザ 1	B ゲイン	000-255 （**234**）	
		R ゲイン	000-255 （**244**）	
	PUSH			
ハイライト／逆光補正	**OFF**			**OFF**
	逆光補正			
	ハイライト補正	クリックレベル	000-255 （**000**）	
WDR／ATR-EX	**WDR**	コントラスト	**LOW**	**WDR**
			HIGH	
			MID	
		顔強調	LOW	
			HIGH	
			MID	
			OFF	
	ATR-EX	コントラスト	LOW	
			HIGH	
			MID	
		顔強調	LOW	
			HIGH	
			MID	
			OFF	
	OFF			
DNR	0-6 （**4**）			**4**
デイ／ナイト	**オート**	カラーバースト	ON	**オート**
			OFF	
		判定信号	内部	
			外部 1	
			外部 2	
		遷移時間	**005（外部 2）**， 005（外部 1）， 005（内部）	
		デイ→ナイト	**126（外部 2）**， 126（外部 1）， 074（内部）	
		ナイト→デイ	**150（外部 2）**， 150（外部 1）， 105（内部）	
	ナイト	カラーバースト	ON	
			OFF	
	デイ			
IR･OPTIMIZER	OFF			**ON**
	ON	モード	**オート**	

			センター			
		IR判定領域	- - -			
			上	0-6 **(2)**		
			下	0-6 **(4)**		
			左	0-6 **(3)**		
			右	0-6 **(5)**		
			加重量	00-15 **(04)**		
		レベル	00-12 **(00)**			
		カラーナイト	**OFF**			
			ON	**MID**		
				LOW		
				HIGH		
		IR シェーディング 補正	**OFF**			
			ON	パターン	**設定 1**	
					設定 2	
					設定 3	
				水平位置	000-959 **(480)**	
				垂直位置	000-490 **(246)**	
				レベル	**MID**	
					LOW	
					OFF	
					HIGH	
レンズ シェーディング補正	**OFF**					**OFF**
	ON	パターン	**設定 1**			
			設定 2			
			設定 3			
		水平位置	000-959 **(480)**			
		垂直位置	000-490 **(246)**			
DEFOG	OFF					**ON**
	ON	**MID**				
		LOW				
		HIGH				
フリッカレス	**オート**	モード	**シャッター固定**			**オート**
			ゲイン調整			
	ON	モード	**シャッター固定**			
			ゲイン調整			
	OFF					
カラーローリング制御	**オート**					**オート**
	ON					
	OFF					
終了メニュー						
設定保存<┘						**設定保存<┘**
設定保持<┘						
キャンセル<┘						
BACK<┘						

５－４．OSD メニュー設定

① シーン選択

カメラの画質について詳細な機能を設定できます。

・OSD メニュー画面が表示されたら、上/下を入力して、”シーン選択”に合わせ、
ボタンを押して、詳細設定をします。

・必要な項目を選択して左/右を入力して設定値を選択、または、
ボタンを押してその項目の詳細な設定を行います。

設定ﾒﾆｭｰ

←	1 / 2 →
ｼｰﾝ選択	ｶｽﾀﾑ<┘
画質調整	<┘
電子ｽﾞｰﾑ	OFF
DIS	OFF
ﾌﾟﾗｲﾊﾞｼｰﾏｽｸ	<┘
動体検出	OFF
ｼｽﾃﾑ	<┘
終了<┘	

OSD メニュー画面 1

画質詳細ﾒﾆｭｰ

←	1 / 2 →
ｼｬｯﾀｰ/AGC	ｵｰﾄ<┘
ﾎﾜｲﾄﾊﾞﾗﾝｽ	ATW<┘
ﾊｲﾗｲﾄ/逆光補正	OFF
WDR	ON<┘
DNR	<┘
ﾃﾞｲ/ﾅｲﾄ	デイ
IR OPTIMIZER	----
RETURN<┘	

シーン選択詳細画面 1

シーン選択内の各設定項目については、後のページで詳細を記載します。

・シーン選択詳細画面 1

設定項目	内容	参照ページ
シャッター/ＡＧＣ	シャッター/ＡＧＣを設定します。	19 ページ
ホワイトバランス	ホワイトバランスを設定します。	21 ページ
ハイライト/逆光補正	ハイライト補正/逆光補正を設定します。	23 ページ
WDR	デジタルワイドダイナミックレンジを設定します。	24 ページ
DNR	デジタルノイズリダクションを設定します。	25 ページ
デイ/ナイト	デイ/ナイト設定をします。(※1)	26 ページ
IR OPTIMIZER	ナイト時の映像の設定をします。(※2)	28 ページ
RETURN↲	シーン選択詳細を終了します。	----

・シーン選択画面２

設定項目	内容	参照ページ
レンズシェーディング補正	レンズのシェーディング補正を設定します。	30 ページ
DEFOG	DEFOG(霧に対する補正)を設定します。	31 ページ
フリッカレス	フリッカレスを設定します。	32 ページ
カラーローリング抑制	カラーローリングに対する抑制を設定します。	33 ページ
RETURN↲	シーン選択詳細を終了します。	----

(※1)本製品は簡易デイナイトの製品です。IR カットフィルタの動作はございません。

(※2)本製品は IR LED の搭載しておりません。あくまで、白黒映像の補正を行います。

シャッター/AGC

シャッター/AGC を設定します。

・シーン選択詳細画面が表示されたら、上/下を入力して、”シャッター/AGC”に合わせ、
左/右を入力して”オート”、”マニュアル”、 ”固定”を選択します。
調整が必要な場合、ボタンを押して、詳細設定をします。

・必要な項目を選択して左/右を入力して設定値を選びます。

画質詳細ﾒﾆｭｰ	
← 1 / 2	→
ｼｬｯﾀｰ/AGC	ｵｰﾄ<┘
ﾎﾜｲﾄﾊﾞﾗﾝｽ	ATW<┘
ﾊｲﾗｲﾄ/逆光補正	OFF
WDR	ON<┘
DNR	<┘
ﾃﾞｲ/ﾅｲﾄ	デイ
IR OPTIMIZER	----
RETURN<┘	

シーン選択詳細画面 1

→

ｵｰﾄ設定		
AE ﾚﾍﾞﾙ	===|====	100
AGC MAX	36	DB
感度ｱｯﾌﾟ	OFF	
RETURN<┘		

シャッター/AGC 詳細画面

シャッター/AGC の調整方法を設定します。

・”オート”:AE レベルを設定し、それに応じて、自動で調整します。

・”マニュアル”:シャッタースピードを固定し、AGC を自動で調整します。

・”固定”:シャッタースピードと AGC をともに固定します。

*”オート”

-AE レベル

自動露出の明るさを調整します。(設定値:001~250)

-AGC MAX

AGC の最大値を設定します。
(設定値:6/12/18/24/30/36/42/44.8)

-感度アップ

電子感度アップを設定します。

・”オート”:必要に応じて、電子感度アップを使用します。

・”OFF”:電子感度アップを使用しません。

*”マニュアル”

-シャッター

シャッタースピードを設定します 。
(設定値:256FLD/128FLD/64FLD/32FLD/16FLD/8FLD/4FLD/2FLD/
[1/60]/[1/100]/[1/250]/[1/500]/[1/1000]/[1/2000]/[1/4000]/[1/10000])

-AGC MAX

AGC の最大値を設定します。
(設定値:6/12/18/24/30/36/42/44.8)

*”固定”

-シャッター

シャッタースピードを設定します　。

（設定値:256FLD/128FLD/64FLD/32FLD/16FLD/8FLD/4FLD/2FLD/

[1/60]/[1/100]/[1/250]/[1/500]/[1/1000]/[1/2000]/[1/4000]/[1/10000]）

-AGC

AGC の値を設定します。

（設定値:6/12/18/24/30/36/42/44.8）

ホワイトバランス

ホワイトバランスを設定します。

・シーン選択詳細画面が表示されたら、上/下を入力して、”ホワイトバランス”に合わせ、左/右を入力して”ATW”、”PUSH”、”ユーザー1”、”ユーザー2”、”マニュアル”、”PUSH LOCK”を選択します。
”ATW”、 ”ユーザー1”、”ユーザー2”、”マニュアル”で調整が必要な場合、ボタンを押して、詳細設定をします。

・必要な項目を選択して左/右を入力して設定値を選びます。

画質詳細ﾒﾆｭｰ	
←　　1 / 2	→
ｼｬｯﾀｰ/AGC	ｵｰﾄ<┘
ﾎﾜｲﾄﾊﾞﾗﾝｽ	ATW<┘
ﾊｲﾗｲﾄ/逆光補正	OFF
WDR	ON<┘
DNR	<┘
ﾃﾞｲ/ﾅｲﾄ	デイ
IR OPTIMIZER	----
RETURN<┘	

シーン選択詳細画面 1

→

ATW 設定		
スピード	=====|==	200
遷移時間	=|======	030
ATW 枠設定	====|===	160
設置環境	屋内	
RETURN<┘		

ホワイトバランス詳細画面

ホワイトバランスの調整方法を設定します。

・”ATW”:撮影している範囲の映像の変化に合わせて自動で追従して調整します。
・”PUSH”:撮影してる範囲で即時に自動調節します。
・”ユーザー1”:B ゲイン、R ゲインを設定して手動で調整します。
・”ユーザー2”: B ゲイン、R ゲインを設定して手動で調整します。
・”マニュアル”:レベルを設定して手動で調整します。
・”PUSH LOCK”: 切り替えた時点の映像で自動で調節し、その状態を固定して撮影します。

*”ATW”

-スピード

自動で調節する際の反応作度を設定します。(設定値:000～255)

-遷移時間

自動で調節する際の遷移時間を設定します。(設定値:001～255)

-ATW 枠設定

自動で調整する際の調整範囲を設定します。(設定値:001～255)

-設置環境

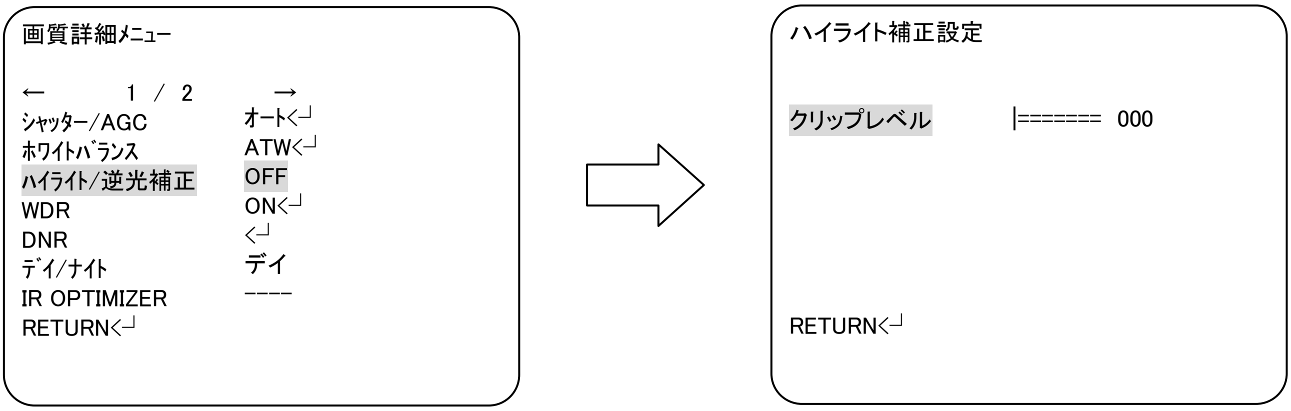
設置環境の設定によって、自動で調整する際の調整範囲を変動します。
(設定値:屋内/青空/日陰/オート)

*ユーザー1/ユーザー2
-B ゲイン
青色のゲインを調節します。(設定値:000～255)
-R ゲイン
赤色のゲインを調節します。(設定値:000～255)
*マニュアル
-レベル
カラーのレベルを調節します。(設定値:000～255)

ハイライト/逆光補正

ハイライト補正/逆光補正を設定します。

- シーン選択詳細画面が表示されたら、上/下を入力して、"ハイライト/逆光補正"に合わせ、左/右を入力して"OFF"、"ハイライト補正"、"逆光補正"を選択します。
  "ハイライト補正"で調整が必要な場合、ボタンを押して、詳細設定をします。
- 必要な項目を選択して左/右を入力して設定値を選びます。



シーン選択詳細画面 1　　ハイライト補正詳細画面

ハイライト補正/逆光補正の使用の有無を設定します。

- "OFF":ハイライト補正/逆光補正を使用しません。
- "ハイライト補正":ハイライト補正を使用します。
- "逆光補正":逆光補正を使用します。

*ハイライト補正

-クリップレベル

映像のクリップする信号レベルを設定します。(設定値:000～255)

WDR

デジタルワイドダイナミックレンジを設定します。

・シーン選択詳細画面が表示されたら、上/下を入力して、”WDR”に合わせ、
左/右を入力して”ON”、”OFF”を選択します。
”ON”で調整が必要な場合、ボタンを押して、詳細設定をします。

・必要な項目を選択して左/右を入力して設定値を選びます。

画質詳細ﾒﾆｭｰ	
←　　1 / 2	→
ｼｬｯﾀｰ/AGC	ｵｰﾄ<┘
ﾎﾜｲﾄﾊﾞﾗﾝｽ	ATW<┘
ﾊｲﾗｲﾄ/逆光補正	OFF
WDR	ON<┘
DNR	<┘
ﾃﾞｲ/ﾅｲﾄ	デイ
IR OPTIMIZER	----
RETURN<┘	

シーン選択詳細画面 1

WDR	
コントラスト	MID
顔強調	MID
RETURN<┘	

WDR 詳細画面

デジタルワイドダイナミックレンジの使用の有無を設定します。

・”ON”:デジタルワイドダイナミックレンジを使用します。

・”OFF”:デジタルワイドダイナミックレンジを使用しません。

*”ON”

-コントラスト

コントラストレベルを設定します。

(設定値:LOW/MID/HIGH)

-顔強調

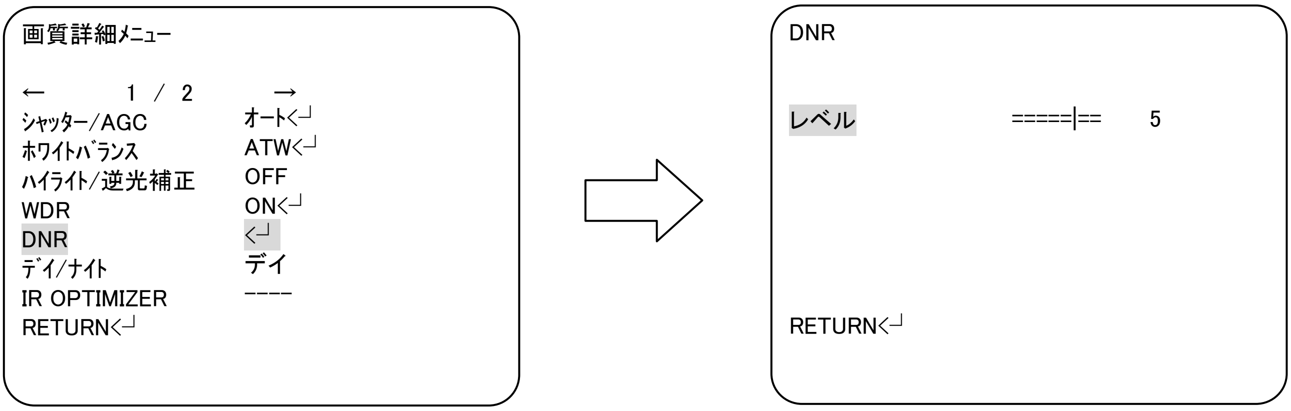
顔強調のレベルを設定します。

(設定値:OFF/LOW/MID/HIGH)

DNR

デジタルノイズリダクションを設定します。

・シーン選択詳細画面が表示されたら、上/下を入力して、”DNR”に合わせボタンを押して、
詳細設定をします。



シーン選択詳細画面 1　　　DNR 詳細画面

-レベル

デジタルノイズリダクションのレベルを調節します。(設定値:0～6)

デイ/ナイト

デイ/ナイト設定をします。

- シーン選択詳細画面が表示されたら、上/下を入力して、”デイ/ナイト”に合わせ
  左/右を入力して”デイ”、”ナイト”、”オート”を選択します。
  ”ナイト”、”オート”で調整が必要な場合、ボタンを押して、詳細設定をします。
- 必要な項目を選択して、左/右を入力して設定値を選びます。

画質詳細ﾒﾆｭｰ

← 1 / 2	→
ｼｬｯﾀｰ/AGC	ｵｰﾄ<┘
ﾎﾜｲﾄﾊﾞﾗﾝｽ	ATW<┘
ﾊｲﾗｲﾄ/逆光補正	OFF
WDR	ON<┘
DNR	<┘
ﾃﾞｲ/ﾅｲﾄ	デイ
IR OPTIMIZER	----
RETURN<┘	

シーン選択詳細画面 1

デイ/ナイト自動設定

カラーバースト	OFF
判定信号	内部
遷移時間	=|====== 005
デイ→ナイト	==|===== 070
ナイト→デイ	===|==== 100
RETURN<┘	

デイ/ナイト詳細画面

デイ/ナイトを設定します。

- ”デイ”:カラーモードで撮影します。
- ”ナイト”:白黒モードで撮影します。
- ”オート”:被写体の照度によって、自動でデイ/ナイトを切り替えます。

*”ナイト”

-カラーバースト

カラーバースト信号の ON/OFF を設定する。
(設定値:ON/OFF)

*”オート”

-カラーバースト

白黒信号時のカラーバースト信号の ON/OFF を設定する。
(設定値:ON/OFF)

-判定信号

デイ/ナイトの切り替え判定を何の信号によって行うか選択します。
(設定値:内部/外部 1/外部 2)
※このカメラは内部信号以外でデイ/ナイトを切り替えることはできません。

-遷移時間

デイ/ナイトの切り替え判定を受けてから、切り替えが実行されるまでの時間を設定します。
(設定値:0～255)

-デイ→ナイト

カラーから白黒に切り替わる信号レベルを設定します。
(設定値:000～231)

-デイ→ナイト

カラーから白黒に切り替わる信号レベルを設定します。

(設定値:024～255)

【参考】

本機のデイ/ナイト自動切り替え機能は、簡易的なものです。

・設定した閾値で切り替えます。

・IR カットフィルターは動作しません。

IR OPTIMIZER

ナイト時の映像補正の設定をします。

- シーン選択詳細画面が表示されたら、上/下を入力して、"IR OPTIMIZER"に合わせ
  左/右を入力して"ON"、"OFF"を選択します。
  ※デイ/ナイトの設定がデイの時は選択できません。
  "ON"で調整が必要な場合、ボタンを押して、詳細設定をします。
- 必要な項目を選択して、左/右を入力して設定値を選びます。

画質詳細ﾒﾆｭｰ	
← 1 / 2	→
ｼｬｯﾀｰ/AGC	ｵｰﾄ<┘
ﾎﾜｲﾄﾊﾞﾗﾝｽ	ATW<┘
ﾊｲﾗｲﾄ/逆光補正	OFF
WDR	ON<┘
DNR	<┘
ﾃﾞｲ/ﾅｲﾄ	デイ
IR OPTIMIZER	----
RETURN<┘	

シーン選択詳細画面 1

IR OPTIMIZER 設定		
モード	オート	
IR 判定領域	----	
レベル	=====|==	06
カラーナイト	OFF	
IR シェーディング補正	OFF	
RETURN<┘		

IR OPTIMIZER 詳細画面

ナイト時の映像補正の使用の有無を設定します。

- "ON":ナイト時の映像補正を使用します。
- "OFF":ナイト時の映像補正を使用しません。

*"ON"

-モード

映像補正を行う時の判定方法を設定します。

(設定値:オート/センター)

-IR 判定領域

映像補正を行う時の基準となる領域の選択をします。

モードの設定をセンターにした時のみ、ボタンを押して選択画面が表示します。

(設定値

上:0~6

下:0~6

左:0~8

右:0~8

加重量:00～15)

IR 判定領域		
上	==|=====	2
下	=====|==	4
左	==|=====	3
右	=====|==	5
加重量	==|=====	04
RETURN<┘		

IR 判定領域画面

-レベル
映像補正のレベルを設定します。
(設定値:00～12)

-カラーナイト
カラーナイトの設定をします。
(設定値:ON/OFF)
設定値が ON の時のみ、ボタンを押してカラーゲインの設定ができます。
(設定値:LOW/MID/HIGH)

-IR シェーディング機能
IR シェーディング機能の使用の有無を設定します。
(設定値:ON/OFF)
設定値が ON の時のみ、ボタンを押して詳細設定画面が表示します。
-パターン
シェーディング補正のパターンを設定します。
(設定値:設定 1/設定 2/設定 3)
-水平位置
シェーディング補正の水平方向の
中心位置を設定します。
(設定値:000～959)
-垂直位置
シェーディング補正の垂直方向の
中心位置を設定します。
(設定値:000～490)
-レベル
シェーディング補正のレベルを設定します。
(設定値:OFF/LOW/MID/HIGH)

IR シェーディング補正設定

パターン	設定 1
水平位置	===|==== 480
垂直位置	===|==== 246
レベル	MID

RETURN↵

IR シェーディング補正画面

レンズシェーディング補正

レンズシェーディング補正を設定します。

・シーン選択詳細画面が表示されたら、上/下を入力して、”レンズシェーディング補正”に合わせ、左/右を入力して”ON”、”OFF”を選択します。

”ON”で調整が必要な場合、ボタンを押して、詳細設定をします。

・必要な項目を選択して、左/右を入力して設定値を選びます。

画質詳細ﾒﾆｭｰ	
←　　2 / 2	→
ﾚﾝｽﾞｼｪｰﾃﾞｨﾝｸﾞ補正	OFF
DEFOG	OFF
ﾌﾘｯｶﾚｽ	オート<┘
ｶﾗｰﾛｰﾘﾝｸﾞ抑制	オート
RETURN<┘	

シーン選択詳細画面 2

レンズシェーディング補正設定	
パターン	設定 1
水平位置	===|==== 480
垂直位置	===|==== 246
RETURN<┘	

レンズシェーディング補正画面

レンズシェーディング補正機能の使用の有無を設定します。

・”ON”:レンズシェーディング補正機能を使用します。

・”OFF”: レンズシェーディング補正機能を使用しません。

*”ON”

-パターン

シェーディング補正のパターンを設定します。

(設定値:設定 1/設定 2/設定 3)

-水平位置

シェーディング補正の水平方向の中心位置を設定します。

(設定値:000～959)

-垂直位置

シェーディング補正の垂直方向の中心位置を設定します。

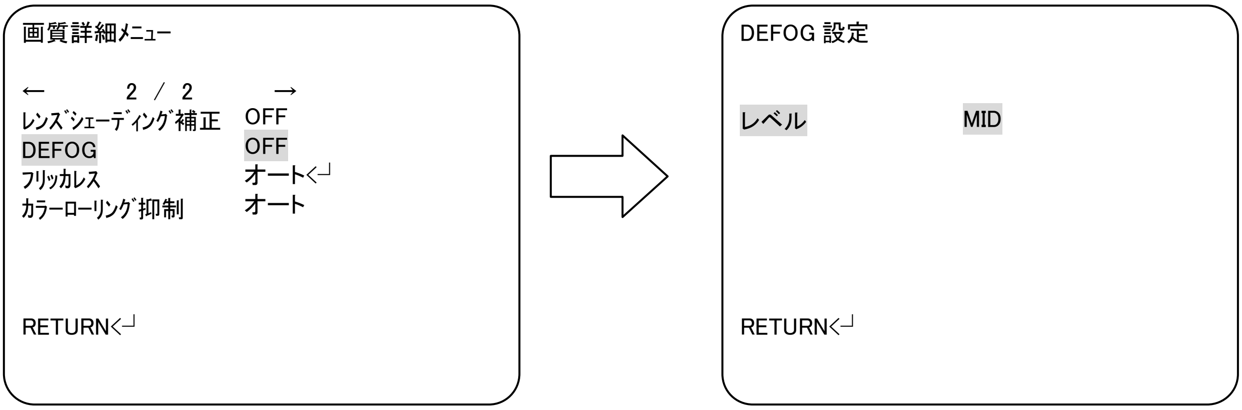
(設定値:000～490)

DEFOG

霧補正を設定します。

・シーン選択詳細画面が表示されたら、上/下を入力して、”DEFOG”に合わせ、
左/右を入力して”ON”、”OFF”を選択します。
”ON”で調整が必要な場合、ボタンを押して、詳細設定をします。

・必要な項目を選択して、左/右を入力して設定値を選びます。



シーン選択詳細画面 2　　　DEFOG 設定画面

霧補正機能の使用の有無を設定します。

・”ON”:霧補正機能を使用します。
・”OFF”:霧補正機能を使用しません。

*”ON”

-レベル

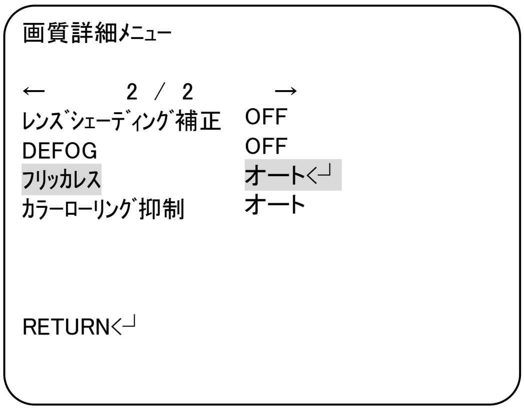
霧補正のレベルを設定します。
(設定値:LOW/MID/HIGH)

フリッカレス

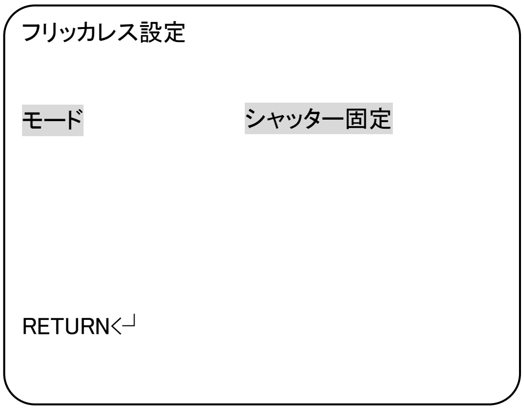
フリッカレスを設定します。

・シーン選択詳細画面が表示されたら、上/下を入力して、”フリッカレス”に合わせ、
左/右を入力して”オート”、”ON”、”OFF” を選択します。
”ON”で設定が必要な場合、ボタンを押して、詳細設定をします。

・必要な項目を選択して、左/右を入力して設定値を選びます。



シーン選択詳細画面 2



フリッカレス設定画面

フリッカレス機能の使用の有無を設定します。

・”オート”:必要な環境で自動的にフリッカレス機能を使用します。
・”ON”:フリッカレス機能を使用します。
・”OFF”:フリッカレス機能を使用しません。

*”オート”

-モード

フリッカレス機能をどの方式で行うかを設定します。
(設定値:シャッター固定/ゲイン変調)

*”ON”

-モード

フリッカレス機能をどの方式で行うかを設定します。
(設定値:シャッター固定/ゲイン変調)

※”オート”、”ON”のモードの設定は連動しています。

カラーローリング抑制

カラーローリング抑制を設定します。

・シーン選択詳細画面が表示されたら、上/下を入力して、”カラーローリング抑制”に合わせ、左/右を入力して設定値を選びます。

```
画質詳細ﾒﾆｭｰ

←         2 / 2        →
ﾚﾝｽﾞｼｪｰﾃﾞｨﾝｸﾞ補正   OFF
DEFOG              OFF
ﾌﾘｯｶﾚｽ             オート<┘
ｶﾗｰﾛｰﾘﾝｸﾞ抑制       オート



RETURN<┘
```

シーン選択詳細画面 2

カラーローリング抑制機能の使用の有無を設定します。

- ”オート”:必要な環境で自動的にカラーローリング抑制機能を使用します
- ”ON”:カラーローリング抑制機能を使用します。
- ”OFF”:カラーローリング抑制機能を使用しません。

② 画質調整

画質の調整します。

・OSD メニュー画面が表示されたら、上/下を入力して、”画質調整”に合わせ、ボタンを押して、設定画面を表示します。

・必要な項目を選択して、左/右を入力して設定値を選びます。

```
設定ﾒﾆｭｰ

←        1 / 2        →
ｼｰﾝ選択        ｶｽﾀﾑ<┘
画質調整        <┘
電子ｽﾞｰﾑ        OFF
DIS             OFF
ﾌﾟﾗｲﾊﾞｼｰﾏｽｸ     <┘
動体検出        OFF
ｼｽﾃﾑ            <┘
終了<┘
```

OSD メニュー画面 1

```
画質調整

ブライトネス      ===|====  128
コントラスト      ===|====   33
シャープネス      ===|====   08
色相              ===|====  064
カラーゲイン      ===|====  128

RETURN<┘
```

画質調整詳細画面

-ブライトネス

映像全体の輝度を設定します。

(設定値:000～255)

-コントラスト

コントラストの強弱を設定します。

(設定値:00～63)

-シャープネス

シャープネスを設定します。

(設定値:00～15)

-色相

色相を設定します。

(設定値:000～127)

-カラーゲイン

カラーゲインを設定します。

(設定値:000～255)

③ 電子ズーム

電子ズームを設定します。

・OSD メニュー画面が表示されたら、上/下を入力して、”電子ズーム”に合わせ、
　左/右を入力して”ON”、”OFF”を選択します。
　”ON”の場合、ボタンを押して、詳細設定をします。

・必要な項目を選択して、左/右を入力して設定値を選びます。

```
設定ﾒﾆｭｰ

←        1 / 2        →
ｼｰﾝ選択         ｶｽﾀﾑ<┘
画質調整         <┘
電子ｽﾞｰﾑ         OFF
DIS              OFF
ﾌﾟﾗｲﾊﾞｼｰﾏｽｸ      <┘
動体検出         OFF
ｼｽﾃﾑ             <┘
終了<┘
```

OSD メニュー画面 1

```
E ズーム設定

倍率          |=======  000
パン          ===|====  512
チルト        ===|====  256

RETURN<┘
```

電子ズーム詳細画面

電子ズーム機能の使用の有無を設定します。

・”ON”:電子ズーム機能を使用します

・”OFF”:電子ズーム機能を使用しません。

*”ON”

-倍率

電子ズームの倍率を設定します。
(設定値:000～255)

-パン

ズームの中心位置の水平位置を設定します。
(設定値:000～1023)

-チルト

ズームの中心位置の垂直位置を設定します。
(設定値:000～511)

④ DIS

デジタルイメージスタビライザーを設定します。

・OSD メニュー画面が表示されたら、上/下を入力して、”DIS”に合わせ、左/右を入力して”ON”、”OFF”を選択します。

```
設定ﾒﾆｭｰ

←        1 / 2        →
ｼｰﾝ選択         ｶｽﾀﾑ<┘
画質調整         <┘
電子ｽﾞｰﾑ        OFF
DIS             OFF
ﾌﾟﾗｲﾊﾞｼｰﾏｽｸ     <┘
動体検出         OFF
ｼｽﾃﾑ            <┘
終了<┘
```

OSD メニュー画面 1

デジタルイメージスラビライザー機能の使用の有無を設定します。

- ”ON”:デジタルイメージスタビライザー機能を使用します
- ”OFF”:デジタルイメージスタビライザー機能を使用しません。

⑤ プライバシーマスク

プライバシーマスクを設定します。

・OSD メニュー画面が表示されたら、上/下を入力して、”プライバシーマスク”に合わせ、
　ボタンを押して、設定画面を表示します。

・必要な項目を選択して、左/右を入力して設定値を選びます。

設定ﾒﾆｭｰ	
← 1 / 2 →	
ｼｰﾝ選択	ｶｽﾀﾑ<┘
画質調整	<┘
電子ｽﾞｰﾑ	OFF
DIS	OFF
ﾌﾟﾗｲﾊﾞｼｰﾏｽｸ	<┘
動体検出	OFF
ｼｽﾃﾑ	<┘
終了<┘	

OSD メニュー画面 1

→

プライバシーマスク	
エリア選択	1/15
表示/非表示	OFF
マスク位置	----
マスクカラー	----
透過度	----
モザイク	----
RETURN<┘	

プライバシーマスク詳細画面

-エリア選択

エリアを選択します。(最大 15 エリア設定可能)

(設定値:[1/15]/[2/15]/[3/15]/[4/15]/[5/15]/[6/15]/[7/15]/[8/15]/[9/15]/
[10/15]/[11/15]/[12/15]/[13/15]/[14/15]/[15/15])

-表示/非表示

エリアの表示/非表示を設定します。

(設定値:ON/OFF)

-マスク位置

プライバシーマスクの位置、サイズを設定します。

表示/非表示の設定を ON にした時のみ、ボタンを押して設定画面を表示します。

(設定方法:エリアの角にカーソルが表示され、上/下/左/右を入力して任意の位置へ移動させ、
[ENTER]ボタンで確定します。4 ヶ所の角を確定した時点で設定画面が終了します。)

-マスクカラー

プライバシーマスクの色を設定します。

表示/非表示の設定を ON にした時のみ、設定します。

(設定値:レッド/グリーン/ブルー/イエロー/シアン/マゼンタ/ホワイト/ブラック)

-透過度

映像の透過度を設定します。

表示/非表示の設定を ON にした時のみ、設定します。

(設定値:1.00/0.75/0.50/0.00)

-モザイク

プライバシーマスクにモザイクをかけます。

表示/非表示の設定を ON にし、透過度の設定を 1.00 以外にした時のみ、設定します。

(設定値:ON/OFF)

⑥ 動体検出

動体検出を設定します。

・OSD メニュー画面が表示されたら、上/下を入力して、”動体検出”に合わせ、
　左/右を入力して”ON”、”OFF”を選択します。
　”ON”の場合、ボタンを押して、詳細設定をします。

・必要な項目を選択して、左/右を入力して設定値を選びます。

設定ﾒﾆｭｰ

←　　1 / 2	→
ｼｰﾝ選択	ｶｽﾀﾑ<┘
画質調整	<┘
電子ｽﾞｰﾑ	OFF
DIS	OFF
ﾌﾟﾗｲﾊﾞｼｰﾏｽｸ	<┘
動体検出	OFF
ｼｽﾃﾑ	<┘
終了<┘	

OSD メニュー画面 1

動体検出設定

検出感度	======|=　111
検出間隔	|=======　000
ブロック表示	OFF
非検出エリア	<┘
検出エリア	<┘
RETURN<┘	

動体検出詳細画面

動体検出機能の使用の有無を設定します。

・”ON”:動体検出機能を使用します

・”OFF”:動体検出機能を使用しません。

*”ON”

-検出感度

動体検出の感度を設定します。

(設定値:000～127)

-検出間隔

検出している時間を設定します。

(設定値:000～127)

-ブロック表示

動体検出した部分のブロック表示を設定します。

(設定値:ON/OFF)

-非検出エリア

動体検出をしないエリアを設定します。

ボタンを押して設定画面を表示します。

(設定方法:画面が 96 分割されており、上/下/左/右を入力して任意の番号へ移動し、
ボタンを押して選択します。もう一度ボタンを押して戻ります。
非検出エリアをすべて選択できれば、RETURN を選択して終了します。)

-検出エリア

動体検出するエリアを設定します。
ボタンを押して設定画面を表示します。

検出エリア		
エリア選択	1/4	
有効/無効選択	ON	
上	=|======	02
下	===|====	06
左	=|======	02
右	===|====	10
RETURN<┘		

検出エリア詳細画面

-エリア選択

検出エリアを選択します。
(設定値:[1/4]/[2/4]/[3/4]/[4/4])

-有効/無効選択

検出エリアの有効/無効を選択します。
(設定値:ON/OFF)

-上

検出エリアの上辺の位置を設定します。
(設定値:00～15)

-下

検出エリアの下辺の位置を設定します。
(設定値:00～15)

-左

検出エリアの左辺の位置を設定します。
(設定値:00～23)

-右

検出エリアの右辺の位置を設定します。
(設定値:00～23)

⑦ **システム**

カメラの各種機能を設定します。

・OSD メニュー画面が表示されたら、上/下を入力して、”システム”に合わせ、ボタンを押して、設定画面を表示します。

・必要な項目を選択して、左/右を入力して設定値を選びます。

設定ﾒﾆｭｰ	
← 1 / 2	→
ｼｰﾝ選択	ｶｽﾀﾑ<┘
画質調整	<┘
電子ｽﾞｰﾑ	OFF
DIS	OFF
ﾌﾟﾗｲﾊﾞｼｰﾏｽｸ	<┘
動体検出	OFF
ｼｽﾃﾑ	<┘
終了<┘	

OSD メニュー画面 1

システム設定	
レンズ	オート
画像反転	OFF
カメラ ID	OFF
通信設定	<┘
LCD/CRT	CRT
RETURN<┘	

システム詳細画面

カメラの各種機能を設定します。

・”レンズ”:レンズの設定をします。

・”画像反転”:画像の反転を設定します。

・”カメラ ID”:カメラ ID を設定します。

・”通信設定”:RS485 での通信制御の設定をします。

・”LCD/CRT”:モニターに対応する出力を設定します。

-レンズ

レンズの設定をします。

(設定値:オート/マニュアル)

設定値がオートの時のみ、ボタンを押して詳細設定画面が表示します。

自動アイリス設定	
タイプ	DC
モード	オート
自動調節	<┘
スピード	=|====== 031
RETURN<┘	

レンズ詳細画面

-タイプ

この項目は DC で固定です。

-モード

レンズのアイリスの動作方法を設定します。

(設定値:オート/OPEN/CLOSE)

-自動調整

アイリスのオート時の動作速度を自動で調整します。

(調整方法:ボタンを押して調整が開始します。画面に SUCCESS と表示されれば、成功です。ボタンを押して終了してください。画面に ERROR と表示されれば、失敗です。暗い環境や照明の変化に大きい環境では失敗する恐れがあります。)

-スピード

アイリスのオート時の動作速度を設定します。

(設定値:000～255)

-画像反転

画像の反転を設定します。

(設定値:上下反転/左右反転/上下左右反転)

-カメラ ID

カメラ ID を設定します。

(設定値:ON/OFF)

設定値が ON の時のみ、ボタンを押して設定画面が表示します。

(設定方法:上/下/左/右を入力して任意の文字/記号へ移動し、
ボタンを押して選択します。文字列が決まれば、位置決定を選択します。
上/下/左/右を入力して任意の位置へ移動し、ボタンを押して選択します。)

-通信設定

RS485 での通信制御の設定をします。

ボタンを押して設定画面を表示します。

```
通信設定


プロトコル        PELCO-D
受信アドレス      |=======  001
ボーレート        2400
データビット      8BIT
パリティビット    OFF
ストップビット    1BIT


RETURN<┘
```

通信設定詳細画面

-プロトコル

この項目は PELCO-D で固定です。

-受信アドレス

受信アドレスの設定をします。

(設定値:001～255)

-ボーレート

ボーレートの設定をします。

(設定値:2400/4800/9200/19200/38400/57600/115200)

-データビット

この項目は 8BIT で固定です。

-パリティビット

パリティビットの設定をします。

(設定値:OFF/ODD/EVEN)

-ストップビット

この項目は 1BIT で固定です。

-LCD/CRT

モニターに対応する出力を設定します。

(設定値:CRT/LCD)

⑧ 言語

言語を設定します。

・OSD メニュー画面が表示されたら、上/下を入力して、”言語”に合わせ、
　左/右を入力して”日本語”、”英語” 、”スペイン語”、”ロシア語”、”ポルトガル語”、”ドイツ語”、
　”フランス語”、”中国語”を選択します。

設定メニュー

← 2 / 2 →

言語	日本語
バージョン	3.0 14102101
メンテナンス	<┘

終了<┘

OSD メニュー画面 2

⑨ バージョン

カメラの F/W バージョンを表示します。

⑩　メンテナンス

カメラのメンテナンスをします。

・OSD メニュー画面が表示されたら、上/下を入力して、”メンテナンス”に合わせ、
　ボタンを押して、設定画面を表示します。

・必要な項目を選択して、左/右を入力して設定値を選びます。

設定ﾒﾆｭｰ	
←　　2 / 2	→
言語	日本語
バージョン	3.0 14102101
メンテナンス	<┘
終了<┘	

OSD メニュー画面 2

→

メンテナンス	
白点補正	マニュアル
カメラ初期化	<┘
RETURN<┘	

メンテナンス詳細画面

-白点補正

白点補正の設定をします。

(設定値:マニュアル/オート/データ削除)

各設定値に[ENTER]ボタンで詳細設定画面が表示されます。

*マニュアル

-白点登録

白点を登録します。

ボタンを押して登録画面を表示します。

(登録方法:カーソルが画面中央に現れますので、 上/下/左/右を入力して
白点の位置へ移動し、ボタンを押して選択します。
選択後、”終了”、”白点補正継続”の項目が現れるので、
登録を終了するのであれば”終了”、
白点を追加するのであれば、”白点補正継続”を選択します。

-登録済白点表示

登録した白点を表示するかを設定します。

(設定値:OFF/ホワイト/ブラック)

-カーソル色

白点登録時のカーソルの色を設定します。

(設定値:ホワイト/ブラック/レッド/グリーン/ブルー)

-カーソル点滅

白点登録時のカーソルの点滅の ON/OFF を設定します。

(設定値:ON/OFF)

-白点登録数

白点の登録数が表示されます。

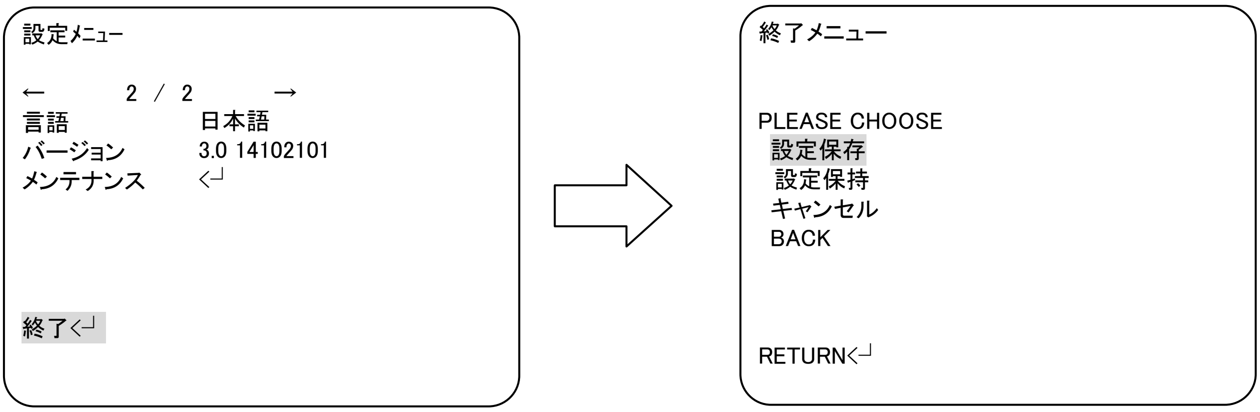
*オート
-レベル１
自動で白点を登録する際の判断レベルを設定します。
(設定値 000～255)
-レベル２
自動で白点を登録する際の判断レベルを設定します。
(設定値:000～255)
-オート
自動で白点を登録します。
ボタンを押して登録画面を表示します。
(登録方法:登録を開始する場合は”実行”を選択してください。
実行を選択すれば、画面に実行中と表示されます。
完了すれば、画面に実行完了と表示されますので、
ボタンを押して登録を終了してください。
登録をしない場合は、”BACK”を選択してください。
*データ削除
登録した白点のデータを削除します。
(設定値:YES/NO)

-カメラ初期化
カメラ初期化をします。
(設定値:カメラ初期化/BACK)

⑪ 終了

OSD メニューを終了します。

- OSD メニューを完了したら、上/下を入力して、”終了”に合わせ、
  ボタンを押して、終了画面を表示します。
- 必要な項目を選択して、ボタンを押して OSD メニューを終了します。



OSD メニュー画面 2　　　　終了画面

-設定保存

変更した設定内容を保存して OSD メニューを終了します。

（電源を OFF しても変更した設定内容は戻りません。）

-設定保持

変更した設定内容を保持して OSD メニューを終了します。

（電源を OFF すると変更した設定内容は戻ります。）

-キャンセル

設定内容を変更せず OSD メニューを終了します。

-BACK

OSD メニューへ戻ります。

6．故障かな？

修理をご依頼される前に、以下の表で症状をご確認ください。

症状	調べる箇所・対策	参照ページ
映像が映らない。	同軸ケーブルが正しく接続されていますか？ →接続を確認してください。	10 ページ
映像が暗い。	[画質調整]→[ブライトネス]の値が低くなっていませんか？ →適切な値に調整してください。	34 ページ
映像がちらつく。	電源周波数が 50Hz 地域にてちらつきが発生する場合、シャッター/AGC をマニュアルにして、シャッタースピードを [1/100]に設定してください。	19 ページ
映像の色が時間とともに変化する。	蛍光灯照明下では時間とともに色が変化することがありますが、故障ではありません。カラーローリング抑制をオート、ON に設定すると、 色の変化を抑制することができます。	33 ページ
映像が白黒になる。	[デイ/ナイト]を[自動]にしている場合、暗い場所では自動的に白黒撮影に切り換ります。 白黒撮影を行いたくない場合、[デイ/ナイト]を[カラー]にして下さい。	26 ページ
色調がおかしい （赤味がかっている、青味がかっている)。	[ホワイトバランス]を設定しなおしてください。	21 ページ

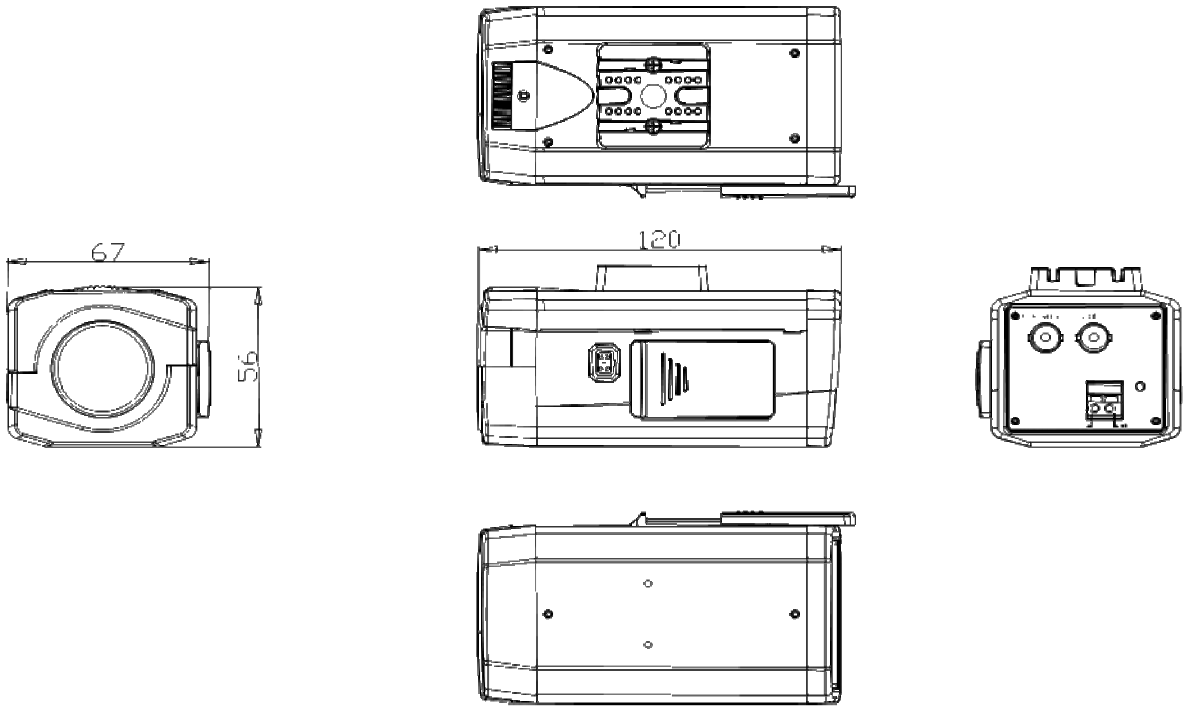
7．仕様/外形寸法図

【仕様】

商品名	カラーカメラ
型式	SCB-4110
カメラ部	
撮像素子	1/3 型インターライン転送方式 CCD
有効画素数	約 48 万画素、976（水平）×494（垂直）
映像出力	1.0Vp-p 75Ω （BNC）
同期方式	内部同期方式
テレビジョン方式	NTSC 方式
解像度	水平：680TV 本以上 （中心部）
最低被写体照度	0.02 lx （F=1.0）
ホワイトバランス	ATW/PUSH/USER1/USER2/MANUAL/PUSH ROCK
SN 比	52dB 以上 （AGC OFF 時）
デジタルノイズリダクション	0～6（2D&3D 画像処理）
画像補正	WDR(x512)/ATR-EX
電子シャッター	1/60～1/10,000 秒
フリッカーレス	AUTO/ON/OFF
AGC	0～8
電子感度アップ	最大 512 倍
モーション検知	ON(4 箇所)/OFF
簡易デイナイト	カラー/B&W/Auto (IR カットフィルター切換なし)
プライバシーマスク	ON(15 箇所)/OFF
画像反転	OFF/上下左右反転/左右反転/上下反転
レンズ部	
レンズマウント	CS マウント

一般仕様	
電源	専用カメラ駆動ユニットより供給または DC12V （併用不可）
消費電力	2W （最大）
使用温度範囲	-10℃～＋50℃
使用湿度範囲	20%～80%RH （結露なきこと）
外形寸法	W67×H56×D120 mm （突起部含まず）
質量	約 350g
材質	アルミニウム
付属品	クイックインストレーションガイド、安全上のご注意、保証書、 カメラマウント、カメラマウント取付用 M2.5X3 ネジ×2

【外形寸法図】



【製品に関するお問い合わせ先】

セルコ株式会社　カスタマサポート室
E-mail：support@selco.ne.jp
TEL：075-501-0070（代表）　FAX：075-592-4275

セルコ株式会社
〒607-8326
京都市山科区川田御出町 14 番 3
TEL：075-501-0070（代表）　FAX：075-592-4275

AT-521-88